

さんらいず SUNRISE 10

2021
October
vol.334

あなたとJAをつなぐ情報誌



Contents

2 特集

林修先生と学ぶ「国消国産」講座



6 JAニュース

野菜プラグ苗の引き渡しはじまる

7 営農情報

水稲・秋冬作野菜の病害虫対策

10 おじゃましました旬農家

自分が作ったお米を食べる喜び

減少を続ける 日本の農業従事者

日本の「食」を次の世代につなげるために



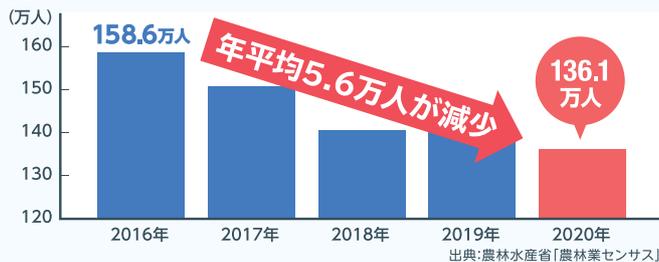
JAグループサポーター・林修

なぜ今?
こくしょうこくさん
国消国産

毎年5万人以上の
農業従事者が
減少し続ける日本

上側のグラフは、日本の農業従事者数の推移を表していますが、2016年から2020年の間に、平均で毎年約5.6万人も減少しています。新規就農者も増加していますが、減少するペースには追いつかないのが現状です。また農業従事者の約7割が65歳以上で、平均年齢は67.8歳（2020年）と、高齢化が進行しています。下側のグラフは、農地の面積の推移ですが、この60年間で約167万ヘクタールも減少しており、これは日本の国土の1/25以上にあたります。

基幹的農業従事者の推移



農地面積の推移



農業生産基盤の弱体化は
今後の日本の「食」にとって大きなリスク

農業従事者の減少や高齢化によって耕作放棄地が増加すると、その土地を再び作物が生産可能な状態にするには、長い時間、手間をかける必要があります。農業従事者の減少と、それによる農地の減少という農業生産基盤の弱体化は、国内の食料供給量の減少につながる大きなリスクです。

だから今!
こくしょうこくさん
国消国産

こくしょうこくさん
「国消国産」で日本の「食」を
供給してくれる農業を応援

「国民が必要とし」「消費する食料は、できるだけその「国」で生「産」するという「こくしょうこくさん国消国産」をみんなですすめていくことが、国内の食料供給を支えてくれている農家と、農業を志す次の世代の背中を押すこととなります。農業従事者などの減少に歯止めをかけ、日本の「農業」と「食」の安定をはかっていくことが、私たちの安定した食生活につながります。



※写真はイメージ

ここが
ポイント!

- ① 日本の農業生産基盤は弱体化がすすんでいる
- ② 農業生産基盤の弱体化は、私たちの食生活に大きなリスク
- ③ 「こくしょうこくさん国消国産」で、国内農業の持続と食料の安定供給を



組合員とともに農業と地域社会の未来に貢献するJAづくり



世界的に自然災害が多発 甚大な被害から食料の 安定を確保するために



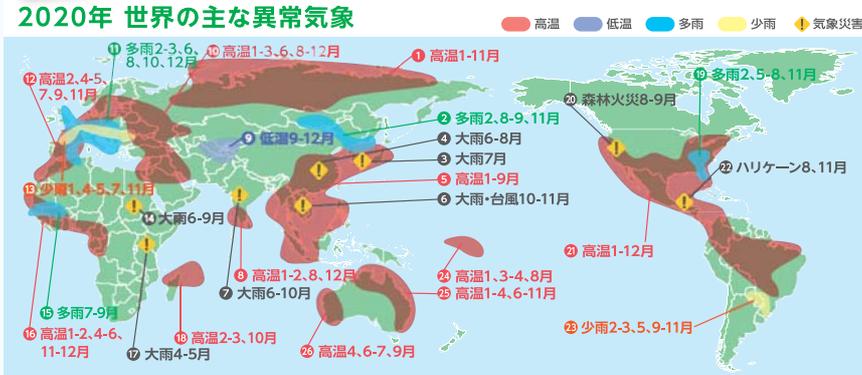
JAグループサポーター・林修

なぜ今?
国消国産

異常気象などの自然災害が 世界の農業を直撃

近年、世界中で異常気象などの自然災害が多発しています。日本が多くの食料を輸入している、米国、中国、豪州、タイ、カナダでも、豪雨、大雨、干ばつなどが起きています。中でも最大の農産物輸入国の米国では、竜巻やハリケーンによって、2017年に3060億ドル(当時のレートで約34兆6000億円、農業被害以外も含む)もの被害を受けました。自然災害による被害は、被災国の国内の食料供給に影響を与えるだけでなく、その国から食料を輸入している日本にとっても大きなリスクとなります。

2020年 世界の主な異常気象

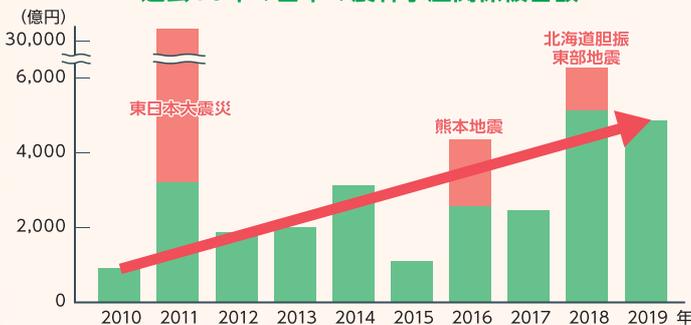


出典:気象庁ホームページ

日本でも多発する自然災害は 大きなリスク

日本においても自然災害は多発しており、農作物だけでなく農地や関連施設にも多大な損害を与えています。自然災害の回数・被害額は増加傾向にあり、2019年の農業被害額は約4883億円にものぼりました。これからの日本の農業にとっても、自然災害が大きなリスクとなっていくことは間違いありません。

過去10年の日本の農林水産関係被害額



だから今!
国消国産

「国消国産」で 日本の食料の安定を

日本だけでなく、世界でも自然災害の発生が続けば、農畜産物が生産できなくなり、価格の高騰が始まり、最終的には食料不足になってしまうリスクがあります。私たち一人ひとりが普段から、「国民が必要とし「消費」する食料は、できるだけその「国」で生「産」するという「国消国産」の考えを実践していくことが重要です。

ここがポイント!

- ① 自然災害の頻発で、世界中の農業に甚大な被害
- ② 日本においても自然災害が多発しており、大きなリスク
- ③ 食料を輸入に依存することなく、「国消国産」で食料の安定を確保

津名支店

キンセンカの定植作業始まる



定植したキンセンカ

津名支店管内では、キンセンカの定植作業が始まりました。例年8月下旬から9月上旬に播種し、9月～10月にかけて定植を行います。キンセンカは、年内もしくは3月の彼岸などの需要期に合わせて出荷します。キンセンカ栽培は、天候が大きく生育に影響します。今年度も淡路島の高品質なキンセンカを多くの消費者に届けてまいります。

洲本支店

籾の荷受作業が始まる



稼働するライスセンター

洲本ライスセンターでは、籾の荷受作業が9月2日から始まりました。今年は8月中頃の長雨による日照不足や、降雨の影響で刈取り時期が前倒しになることによる整粒不足や青未熟粒の増加、また例年同様に着色粒の原因となるカメムシやセンチウによる品質の低下が心配されます。

当ライスセンターでは、乾燥・籾摺り・袋詰め・出荷までの作業を一貫して行い、依頼があれば刈り取り作業も行います。今年の取扱量は昨年並みの320トンを見込んでいます。出荷時には、籾を入れるための鉄コンテナを無料で貸出しています。これからもスムーズな作業を心がけ、安全・安心な美味しいお米を消費者に届けてまいります。

北淡支店

ミニライスセンター稼動中



米を持ち込む生産者

北淡ミニライスセンターでは、9月13日から籾の荷受が始まりました。当センターは乾燥機4台と籾摺り機2台が完備しており、11月上旬頃まで稼動予定です。今年は不安定な天候と高温障害による品質低下・カメムシ被害による着色米が心配されますが、「安全・安心」な米を消費者に提供できるよう作業を行います。出荷の際には、稲作栽培日誌の提出をお願いします。

東浦淡路支店

淡路島たまねぎの健全な苗づくり



土壌消毒中のほ場

淡路島たまねぎの健全な苗づくりのために、JAは苗床の土壌消毒を推奨しています。たまねぎ苗床の土壌消毒には、熱消毒と薬剤消毒がありますが、JAではバスマド微粒剤やガスタード微粒剤を使った薬剤消毒をすすめており、病害リスクの軽減や雑草抑制による作業性の向上が期待できます。JAが推奨する薬剤消毒では、発芽した芽が軟化する苗立枯病や苗床管理に厄介な一年生雑草の抑制効果があります。品質向上と病虫害対策を目指し、適切な手順と方法による土壌消毒に取り組みましょう。

ライスセンター稼働



稼働するライスセンター内

五色ライスセンターでは、9月から籾の荷受けが始まりました。当ライスセンターでは、生籾・半乾燥籾を荷受けホッパーに投入し、「乾燥・籾摺り・袋詰め・出荷販売」の手順で米の管理を行います。今年の米の品質は、8月の気温が低く推移した影響で乳白粒等の未熟粒は少なく、カメムシの被害も今のところ少なく良質な米が出荷されています。9月の悪天候の影響で稲刈りが少し遅れていますが、現在では好天が続き収穫作業も追いついてきています。

JA淡路日の出では、「安全・安心」な米を消費者に提供できるよう日々心がけていますので、出荷の際には、栽培日誌の提出をお願いします。

菊立毛品評会



菊を採点する審査員

一宮支店管内で9月10日、菊立毛品評会の審査が行われました。審査の対象は彼岸の需要期に向けて定植された輪菊、小菊です。生産者立ち合いのもと、審査員たちがほ場に入り、菊の審査をしていきます。審査項目は生育状況(50点)、土壌管理(15点)、病害虫防除(15点)、全体管理(20点)の4項目で、審査員たちが採点し集計します。今年は雨が長く続いたことから、根痛みや病害虫などが見受けられましたが、生産者たちの粘り強い取り組みにより、例年に劣らない高品質な菊に生育しました。審査の結果はまだ出ていませんが、どのほ場でも端正な菊が並ぶ光景が見られました。

畜産だより

12月市子牛検査

10月29日(金) 洲本 11月2日(火) 津名・五色
11月1日(月) 北淡・一宮 11月8日(月) 東浦淡路

第103回兵庫県畜産共進会 第39回兵庫県乳牛共進会
11月4日(木) (養父市) 11月6日(土) (淡路市)

経産牛枝肉販売会 和牛高等登録検査(後期)
11月11日(木) 11月12日(金)

第68回近畿・東海・北陸連合肉牛共進会
11月21日(日)

和牛登録検査(第3期)
11月22日(月)・24日(水)・26日(金)

和子牛市 9月20日

(税込み:単位円)

	メス138頭出場	去勢191頭出場	総計329頭出場
最高	1,421,200	1,101,100	1,421,200
最低	207,900	360,800	207,900
平均	736,554	802,539	774,861
前回比	0.5%安	1.5%高	0.8%高

スモール市 9月25日

(税込み:単位円)

	スモール(F1) 21頭出場	スモール(ホルス) 13頭出場
最高	305,800	46,200
最低	93,500	1,100
平均	189,776	21,069
前回比	23.0%安	45.3%安

淡路ビーフ枝肉共励会



活発に行われるセリ

淡路ビーフ枝肉共励会が9月2日に淡路食肉センターで開催され、去勢10頭の出品があり、枝肉の格付け・重量等の比較、審査が行われました。今回の出品牛は、これまでにも増してレベルの高い枝肉がそろった共励会となりました。

その後開催された、ブランド牛「淡路ビーフ®」取扱認定店によるセリでは、高値で取引されました。

成績

性別	頭数	平均枝肉重量(kg)	平均kg単価(税込み)
去勢	10	430	3,209

9月

野菜プラグ苗の引き渡しはじまる

水稲・野菜育苗センターでは、レタス・キャベツ・はくさいなどの秋冬野菜プラグ苗の引き渡しが始まりました。JAが推奨して価格設定した苗は、全てミネクトデュオ粒剤(殺虫剤)を散布しています。また、今年度からプラグ苗は2年間、JA・洲本市・淡路市・JAグループから助成を行います。購入数に応じて300円/枚を今年度は令和4年2月にお支払いします。JAは、農業生産の拡大と地域農業の活性化による持続可能な農業・農村の実現に向けた取り組みとして、野菜栽培の労力軽減による栽培面積の拡大を目指しています。ぜひ、ご利用ください。



苗を引き取る組合員



9月17日

淡路島いちじく品評会

淡路島いちじくの品評会が9月17日、洲本総合庁舎で開かれました。台風14号の接近と長雨の影響により、出品数は例年より少ない17点となりました。淡路農業技術センター職員らが審査し、上位5点を金賞に選びました。最高位の兵庫県知事賞には、洲本市の山本博さんが選ばれました。

今年は8月に長雨が続き、生産者は栽培管理に苦労されましたが、出品されたいちじくは色づき良く、高品質なものが出そろいました。

そのほかの金賞受賞者は次のとおり。

▼県議会議長賞＝惣田江美▼県果樹研究会会長賞＝濱崎眞一▼淡路県民局長賞＝宮尾雄輔▼淡路日の出農業協同組合長賞＝船越隆好(敬称略)

いちじくの色づきを見る審査員

9月24日・28日

交通安全の啓発運動

洲本支店の職員は秋の全国交通安全の啓発運動に参加しました。参加者は、9月24日にマルナカとマルヨシセンター、28日にはイオン洲本店で、買い物客にマスクが入ったチラシを配り、事故ゼロを目指した運動に取り組みました。当JAではこのような地域貢献活動に積極的に参加しています。



チラシを配る職員ら



9月24日

東浦淡路支店で花の種をプレゼント

東浦淡路支店では9月24日、来店者に日頃の感謝を込めて、花の種をプレゼントしました。お客様には、「花が咲くのが楽しみ」と大変喜んでいただきました。当JAではこのような感謝デーを企画し、お客様が楽しめる支店づくりに取り組んでいます。コロナ禍のため、状況を見ながら各支店で判断して開催していますので、ご了承ください。



花の種を受け取る来店者



担当
営農販売係長
秋田 邦夫

水稻におけるスクミリンゴガイ (ジャンボタニシ)の防除対策について

近年、越冬量が増加し食害や生息範囲の拡大が問題となっています。
当管内においても被害がみられ、水稻栽培期以外の防除対策を一部紹介します。

①収穫後の石灰窒素による防除

水温が15℃以上の時期に3~4cm湛水し1~4日後にジャンボタニシが活動を始めたなら“石灰窒素”を(20~30kg/10a)全面散布し3~4日放置し自然落水を待ちます。田面が乾けば、浅く耕うんします。

(石灰窒素を含んだ水は魚毒性B類を含むので、用水路には絶対に流してはいけません)



②冬期の耕うん

厳寒期(12~2月)の土壌が乾燥した頃に殻の破壊と土中の貝を寒気にさらし凍死させるために、田の表面を10cm程度の深さで耕うんを行います。走行速度は低速で行いPTO回転(ロータリーの回転数)は高速で耕うんしてください。

秋冬作野菜の病害虫対策について

栽培ごよみを参考に定期的な薬剤防除を徹底してください。農薬の使用では、農薬のラベルを確認し使用基準の遵守をお願いします。また、同系統の薬剤の連用は効果を落とすこととなるため連用は避けてください。

《たまねぎ》

- **べと病** 感染適温は15℃前後で気温が平年より高く、降水量が多い年は感染しやすくなります。定期的に薬剤散布を行ってください。
- **スリップス類** 本年、スリップス類(ネギアザミウマ)の食害による細菌性病害の助長やIYSV(病原ウイルス)の媒介が多く見られるようになっております。育苗期からの定期防除を行ってください。

《アブラナ科野菜》

- **チョウ目(鱗翅目)** 幼虫が生長点を可食するため食害を確認後の防除では手遅れとなる場合があります。また、中齢期以降の幼虫は薬剤防除効果が低くなるので予防的な防除を努めてください。
- **病害** 温度が低くなると過湿状態となりますので、思わぬ病害の発生が起こる場合があります。殺菌剤は効果のある薬剤が少ないので予防剤の定期防除をお願いします。

新しいビワの害虫「ビワキジラミ」対策について

近年、ビワ園地において、ビワキジラミの被害が増加しています。

1 淡路島内の発生状況

ビワキジラミはこれまで日本で発生しなかった害虫です。平成24年に徳島県で初めて発生が確認され、平成29年には兵庫県（淡路島南部）でも確認され、今年には、島内のほぼ全域で発生がみられました。まだ発生が確認されていない園地においても、今後注意する必要があります。

2 ビワキジラミとは？

ビワキジラミは、幼虫では大きいものでも2mm程度で、通常は花房の奥深くや枝葉の付け根の隙間に隠れているため、見つけるのは難しいです。成虫は2.5〜3.5mm程度で小さなセミのような姿をしています。成虫発生最盛期には葉裏の葉脈沿いに並んでいる様子が観察できます（図1）。

ビワキジラミが寄生できるのはビワだけです。年間に5回程度世代交代を繰り返して、季節によって密度の増減はありますが、年間を通して樹に寄生します。特に、果実が肥大・成熟する5〜6月頃と、開花が始まる11月頃に密度が増加します。盛夏は樹冠内部の日陰に隠れてい

ます。盛夏は樹冠内部の日陰に隠れてい



図1 ビワキジラミ成虫

ます。

3 ビワキジラミによる被害

ビワキジラミは甘露と呼ばれる排泄物を出しますが、糖を含みベタベタしているため、これが付着した葉や果実にカビが発生し、すす病となります（図2）。また、白い綿のような物質も分泌し、白く目立ちます。



図2 ビワキジラミ被害果

4 防除対策

開花直前の花房が伸びて花蕾に隙間ができた11月と、袋かけ前の3月の防除が有効です。11月の防除は摘蕾後が望ましいです。幼虫は花蕾の隙間や新芽の付け根などの奥深くに潜んでいます。薬剤は虫に直接かからないと効果はありません。ピストル噴口などで、花蕾の隙間や新芽の付け根、果実をめぐって散布しましょう。びわの葉や果実は産毛で覆われており、薬剤がかりにくいので、展着剤を加用し、十分な散布で丁寧に散布しないと効果が得られないでしょう。

5 おわりに

普段無防除の園や傾斜のある園地での防除は大変かもしれませんが、多発園では効果的に防除をし、被害の拡大を抑えましょう。

表1 ビワキジラミに適用がある登録農薬（2021年9月21日現在）

商品名	希釈倍数	使用時期	使用回数
スプラサイド乳剤40	1,500倍	開花期まで	2回以内
スカウトフロアブル	2,000倍	収穫3日前まで	3回以内
スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	収穫前日まで	あわせて2回以内
アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	収穫前日まで	
モスピラン顆粒水溶剤	2,000倍	収穫前日まで	3回以内
サンマイル水和剤	3,000倍	収穫3日前まで	2回以内
モベントフロアブル	2,000倍	収穫21日前まで	2回以内

・農薬使用にあたっては必ず農薬容器・袋のラベル等の記載内容を確認してください。
・ラベル等に表示されている適正な使用方法（農薬使用基準等）を遵守してください。

防除のポイント

- 散布時期は摘蕾後の11月と袋かけ前の3月が有効
- 隅々までたっぷり散布（700ℓ/10aまで）

この記事に関するお問い合わせは

淡路市の方は

淡路県民局
北淡路農業改良普及センター
TEL0799・62・0671

洲本市の方は

淡路県民局
南淡路農業改良普及センター
TEL0799・42・0649

心掛けたい糖尿病予防

わが国の成人の5人に1人は、糖尿病もしくはその予備軍といわれています。糖尿病は、血液中のブドウ糖（血糖）の濃度が高くなり過ぎる病気です。食事により腸で吸収されたブドウ糖は血液中に入り、膵臓（すいぞう）で分泌されるインスリンの働きで、筋肉や脳などの細胞に引き取られエネルギー源となります。

しかし、大食いや甘いものの取り過ぎ、大量飲酒などを続け、インスリンを大量に分泌し続けると、膵臓は疲弊し、インスリンを作れなくなり、体質やその他にもさまざまな原因で必要量のインスリンを作れなくなることもあります。一方、インスリンの助けを借り



健康科学アドバイザー ● 福田千晶

て糖を引き取りエネルギーとしていた筋肉などの細胞は、暴飲暴食などによりインスリンが大量に分泌されると、その刺激に慣れ過ぎてインスリンが効かなくなり、引き取られない糖は血液中に残り、これによっても糖尿病になります。

糖尿病の初期は自覚症状がほとんどありませんが、進行すると合併症として神経障害、目の網膜症、腎臓障害が生じ、やがて歩行障害や失明、透析が必要になります。また、動脈硬化が進行しやすくなり、脳出血、脳梗塞、心筋梗塞など命に関わる病気を発症しやすくなります。

糖尿病予防のためには、高カロリーにならないように甘いものや脂っこいものは控え、アルコールを飲み過ぎないこと。農作業の合間の昼食も手軽なおにぎりだけではなく、野菜やキノコ、魚（缶詰も可）や海藻なども食べましょう。運動の継続も大切です。移動は自家用車、農作業もトラクターで日常生活の機械化が進んでいるなら、日々の運動も必要です。さらに、健康診断や人間ドックで定期的に血糖値を調べることも、大事な糖尿病予防の一つといえます。

気になる口臭、その原因は？

朝起きた時や緊張した時、口臭を感じることはありませんか？

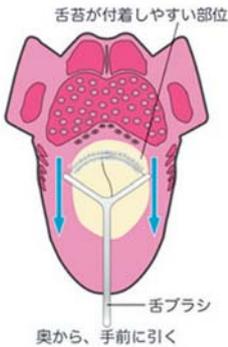
これらは唾液の量が少なくなり、口の中が乾燥することで、口の中に細菌が増え起こる生理的な現象です。歯磨きを丁寧にする、規則正しい生活、十分に水分を摂るなど気をつければ改善されます。

それ以外に口臭の多くの原因となるのが、口の中の病気、舌苔（ぜったい：舌の表面につく白い苔状のもの）や歯周病です。舌苔から作られる物質（揮発性硫黄化合物）が口臭の主な原因とされています。つまり、舌の清掃で舌苔の除去することが、最も有効な予防法となります。

舌清掃の方法（厚生労働省eヘルスネットより引用）

「舌ブラシの使い方」

舌清掃は、毛先の柔らかい小児用の歯ブラシや目の粗いタオルなどを使ってもかまいませんが、専用の舌ブラシを使うとより効果的です。イラストを参考に以下の手順で行ってください。



2 舌ブラシを鏡で見える最も奥に軽くあて、手前に引いてください。

3 舌ブラシの先を水道の水でよく洗い、舌ブラシの先に汚れ（舌苔）がついてこなくなるまで、1〜2を繰り返してください。

1 一日の舌清掃の回数は、起床時の一回で結構です。それ以上行うと舌の粘膜を傷つけるおそれがあります。また舌に傷や潰瘍があるときは、舌清掃を中止してください。

その他、ユーカリ抽出物配合チューインガムや、プロテアーゼ（酵素）を含有するタブレットも口臭が軽減されるといわれています。食べ物では加熱処理されていないグリーンキウイフルーツ、パイナップル、飲み物では緑茶でも効果があるとされています。生活の中に取り入れてみて、もいいかもしれません。

歯周病は、ほとんど痛みもなく進行していきます。何の自覚もないのに家族から口臭を指摘されるようになったら、一度歯科を受診して専門的な治療を受けましょう。

また、口腔内以外にも原因があることがまれにあります。月経周期、喫煙、糖尿病・肝疾患・尿毒症・肺がん・トリメチルアミン尿症などでも口臭が発生します。体調の変化等あれば担当医に相談しましょう。

参考：厚生労働省eヘルスネット

大平辰朗：口臭とその低減対策、におい・かおり環境学会誌、44巻4号（2013）



農機に乗る六條さん

会社を早期退職し、古物商の資格を取ってしばらくリサイクルショップを開いていましたが、父の介護にともなって、約12年前に就農しました。現在、水稲にトマトやブロッコリーなどの野菜を栽培しています。直売部の会の会員になり、直売所に時々、持って行きます。昨年からは果樹栽培も始め、淡路島南とオレンジ・晩白柚・実生のユズを育てています。花が咲いて実がなる木が好きなので、60歳の手習いとして楽しんで取り組んでいます。

栽培の概要
上島営農組合で農機のオペレーターを務める六條さん。約12年前に就農し、水稲と野菜の栽培に取り組み、昨年から果樹栽培を始められました。その経緯や魅力を語っていただきました。

工夫点と魅力
水稲は減農薬を心がけ、品種選定にこだわっています。品種は「マキタ超コシヒカリ」。品種改良ではなく、背の低いコシヒカリばかりを集めたもの deswegen、台風がきても倒れにくいです。約10年前に上島営農組合に入り、農機のオペレーターをするようになりました。父の代から、田植えと稲刈りの機械はチャーターしていたので、農機を扱うのは初めてでしたが、営農組合のメンバーに教わり、できるようにになりました。稲刈りなどの時期は忙しく、自分のところの分は後回しになりますが、今のところ順調に両立できています。魅力は、自分が作った米を美味しく食べることです。釣った魚をおかずにと最高です。



オペレーターを務める六條さん

今後の目標と消費者に向けて
昨年からは始めた果樹が順調に育って、出荷できるようになると嬉しいです。営農組合は、中山間事業である耕作放棄地の管理をしています。事業が続く限り、両立していきたいです。今年は雨が多く、生産者はみなさん、苦労して作物を育てていると思います。これから美味しい新米の季節です。たくさん食べて、収穫の秋を楽しんでいただきたいです。

おじゃました
旬農家
SYUN NOUKA
とれたて情報を
インタビュー

今月は

水稲

自分が作ったお米を
食べる喜び



淡路市釜口
ろくじょう こういち
六條 功一さん



近年、温暖化により品質の低下が懸念されており、1等米比率向上に向け、土づくりと品質選定を行いながら良品米づくりに取り組んでいます。

わが家のアイドル

素敵なあなたをちょっと

拜見



兄が妹に絵本を読んでいるところ

洲本市金屋

長男 かた やま ゆい と 片山 結斗くん 《平成29年10月5日生まれ》

長女 なな み 七海 ちゃん 《令和2年6月12日生まれ》

いつも元気いっぱい走り回っているけど、苦手な虫を見ると逃げ回っている結斗くん。

人見知りで寂しがり屋な七海ちゃん。家族に見せる笑顔が最高です。

大好きな絵本を2人で読んで楽しんでます。

お父さん しょういち 正一さん お母さん たま み 珠実さん

お父さん・お母さんからのメッセージ

妹の七海ちゃんにはちょっと意地悪なところがあるけど、心優しい結斗くん、いつまでも心優しくいてください。

食べるの大好き七海ちゃん、広い心を持って、みんなに愛される人になってください。

野球頑張ってます！

淡路市王子

ひらまつ だい き 平松 大樹くん (小学4年)

お兄ちゃんが野球をしていたので、ぼくも3年生から野球をしています。

7月にチャレンジカップに出させてもらいました。その時に初めてピッチャーをさせてもらいました。打たれた時はすごく悔しかったけど、他のチームメイトがアウトにしてくれた時はすごく嬉しかったです。これからもたくさん練習をしてヒットをいっぱい打って、守備ではエラーをしない選手になりたいです。



うれしかった初めてのホームラン！



緊張した初めてのピッチャー！

今月のヒーロー

いつまで続けられるか

淡路市富島 こじま よしかず 児島 良和さん

30数年前、職場の上司の誘いで始めたゴルフ。止まっているボールにかすりもしない。ボールが飛ばずにドライバーが飛んで池ポチャ。右に左にと激しく勝手に曲がるボール。何年経っても思い通りにならないが、奥が深いところに面白みを感じ、未だに続けています。

ゴルフを通じて色々な人と出会い、広がり・繋がりが持てたことは、私にとって大きな財産になっています。首・肩・腰・膝と痛いところだらけですが、とりあえず70歳までを目標に農繁の合間をぬって、ラウンドを楽しみたいと思います。



ゴルフ練習



ライフウォッチング

令和3年産米 全量出荷のお願いについて

JAグループでは、選ばれる兵庫米づくりに取り組み、信頼ある取引を行っております。今年度はコロナ禍の影響を受け米価が大きく下落しておりますが、JA淡路日の出では、有利販売に取り組み生産者への手取額の最大化を目指します。全量のご出荷をお願い申し上げます。

※令和3年産米につきまは、出荷契約されている生産者に対し契約数量以上を出荷いただいた場合、一定の基準で“特別出荷対策支払い”を計画いたしております。



事業者の方へ

令和3年10月1日

登録申請 受付開始!

消費税のインボイス制度

令和5年10月1日から「適格請求書等保存方式(インボイス制度)」が導入されます。

インボイスを交付する事業者となるには 事前に登録申請が必要です!

インボイス制度について

専用ダイヤル

【フリーダイヤル】0120-205-553
【受付時間】9:00~17:00(土日祝除く)

特設サイトへ

詳しくお知りになりたい方は
国税庁ホームページ(https://www.nta.go.jp)の「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。

税務署

MORE★MORE も～★も～兵庫ブランド牛キャンペーン



期間 2021年9月9日～10月31日

応募方法 期間中にキャンペーン参加店舗(HP参照)にて税込1万円以上ご購入またはご飲食ごとに応募券1枚を進呈。応募券記載のQRコードを読み取り、シリアルコードを入力の上、必要事項を入力してご応募ください。

キャンペーン参加店舗および詳細はコチラ
<http://www.kobe-niku.jp/beefcp2021>

事前相談会のご案内

下記日程にてお葬式の事前相談会を行います。

- ・ JA淡路日の出 洲本支店 10月15日(金) 午前10時から午後3時まで
- ・ JA淡路日の出 津名支店 10月20日(水) 午前10時から午後3時まで
- ・ JA淡路日の出 一宮支店 10月27日(水) 午前10時から午後3時まで

大切な方との最期のお別れが訪れた時、できるだけ慌てる事がないように不安や疑問を相談する事で軽減してください。安心して真心のこもったご葬儀ができるよう、ご提案させていただきます。



(株)共同物産 ☎ 0120-40-1516



こんにちは♪ **J A ウ ー マ ン** です!

JAの仕事はもちろん、休日も色々な活動に
全力投球するJAマンをレポート!



一宮支店 共済課
さいとう みゆき
齋藤 美由紀

今年度で、入組して4年目になります。共済課で主に自動車共済を担当しています。お客様の安心と安全のため、日々精進してまいりますので、今後ともよろしくお願いたします。

休日は新型コロナウイルスの影響で、あまり外出できないことが多いので、自宅でネイルをして楽しんでいます。早く新型コロナウイルスが収まって、また友達と遊びに行きたいです。



完成したネイル

行事カレンダー

相続遺言個別相談会(要予約)
休日ローン相談会(予約優先、当日可)

- 10月24日(日)
- 本店
- 10:00~16:00

JA 生活文化ゼミナール予定表

洲本支店 tel 22-1120 北淡支店 tel 82-1234

10月13日(水) 13:30~
ヨガ教室
(場所:洲本支店3階)

10月26日(火) 13:30~
ポンポンマスコット作り
(場所:北淡支店2階)

五色支店 tel 35-0301

10月27日(水) 10:00~
寄せ植え教室
(場所:五色支店2階)



レンタル農機をご利用ください!

たまねぎ移植機(慣行苗用)
2台

基本料金(1日):13,000円
回送料(往復):2,000円



レンタルのメリット

- * 慣行苗での移植ができるから、すぐに導入できます。
- * 労力が大幅に軽減され、高精度に植え付けできます。

理事会だより

令和3年度 第7回(令和3年9月30日)

報告事項

- 1 事業実績報告について
- 2 リスク分析報告について
- 3 組合員の加入・脱退および職員の状況について

提案事項

- 1 貸出金理事会審査について
 - 2 固定資産の取得について
(農機センターで使用する農機運搬(車載)車両の購入について提案し承認を受けた)
 - 3 令和3年度淡路島農業生産振興対策事業について
(令和3年度淡路島農業生産振興対策事業により分婉監視カメラ等スマート機器を導入し、該当する畜産農家に利用していただくことを提案し承認を受けた)
 - 4 ふれあいプラザについて
(ふれあいプラザに係る今後の予定について提案し承認を受けた)
 - 5 出資金の取扱について
(組合員の減資申込案件について、行政庁などからの通達に適合した案件であることを提案し承認を受けた)
 - 6 余裕金の運用計画について
(令和3年度余裕金運用方針・計画(令和3年4月~令和4年3月)の一部変更について提案し承認を受けた)
 - 7 人事異動について
(人事異動の実施について提案し承認を受けた)
- その他
- 1 令和3年度産米集荷検査計画及び集荷状況について
(令和3年度産米の検査場所別の集荷計画、9月28日現在の米集荷に係る銘柄・等級などの状況について報告)
 - 2 共進会について
(令和3年度淡路日の出畜産共進会及び第103回兵庫県畜産共進会の日程等について報告)
 - 3 10月の行事予定について
 - 4 各支店の情勢(行事予定)について
 - 5 その他



お便り紹介

ここでは皆様よりいただいたお便りをご紹介します



(ペンネーム ゼンタンさん)

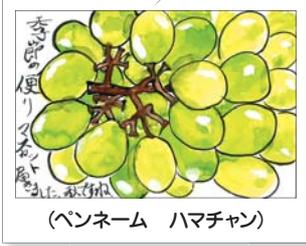
伊弉諾神宮の神楽祭に行ってきました。和楽器と語りで幕が開き、日本古来の神楽が続き、境内の薪に火が灯り、お香が漂う頃には別世界。心と身が清められました。神楽の舞が、疫病コロナを鎮めてくれるような祈りに思えました。(ペンネーム E子さん)

つくつくぼうしの声の合間に虫の声が聞こえます。夜になると大合唱です。落ち着きます。コロナによるストレスで疲れている心身を癒してくれそうです。(淡路市 小川やす子さん)

縄跳びは結構ハードとと思っていましたが、楽しくできるのは良いですね。(洲本市 小西凱子さん)



(淡路市 中村 豊子さん)



(ペンネーム ハマチャン)



(淡路市 仲井 節さん)



(淡路市 村上 美穂子さん)

とりあえず 案山子に帽子 顔かざり 吊し柿 今年もしたい、5年目だ (洲本市 中原 礼子さん)

波音に 身をゆだねつつ 秋の夜 秋晴れに 大橋胸を張り跨ぐ (明石市 小田 慶喜さん)

粉物の 消費が増えて 米余り 赤字米価で 美田守れず 孫植えた 焼いて最高 紅はるか 猪に荒らされ 残念無念 (ペンネーム 野良着の魔人さん)

炎天下 両高ゆずれぬ 日本一 初敬老 笑顔で受け取る 表彰状 (ペンネーム 角砂糖さん)

稲刈の 今昔思い、目をこらす (ペンネーム ハマチャン)

J Aの 敬老梅干し 金メダル 札束と 感謝あずける J Aマン (ペンネーム よろこびさん)

戦いは コロナとワクチン 終戦を待つ 雨風に たえて伏し居る 稲穂いとおし (ペンネーム コトブキ近衛さん)

鯨雲 空いっぱい 泳ぎけり 夕餉時 秋刀魚の匂ひ 風に乗る (ペンネーム つくしさん)

俳句・川柳・短歌

材料(4人分)

- 梨(くし切りで1/8にカットし塩水に漬けておく) 1個
- イチジク(半切り) 2個
- サツマイモ(乱切りして蒸しておく) 1本
- マイタケ 1パック
- 生ハム 1パック
- ハーブ類 適宜
- エキストラバージンオリーブ油 適宜
- レモン汁 1/2個分
- 岩塩 適宜

- ①オーブン(トースターでも可)を熱し、イチジク、サツマイモ、マイタケを焼き上げる。
- ②器に梨、焼き上げたイチジク、サツマイモ、マイタケ、生ハムを彩りよく盛り付け、エキストラバージンオリーブ油、レモン汁を回し掛け、岩塩を振りハーブ類を散らして出来上がり。

今月のレシピ

梨とイチジクの サラダ





淡路島いちじく品評会

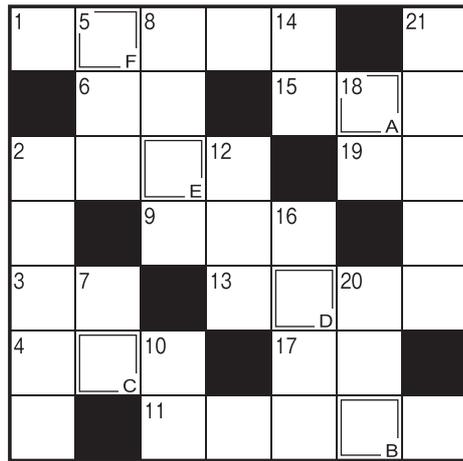
今回は6ページでも紹介しました淡路島いちじく品評会からの間違い探し。台風14号の接近と長雨の影響により、出品数は減りましたが、高品質のいちじくが出品されました。審査員は、着色や形状、玉の揃いなどを見比べていました。これからの涼しくなる季節、じっくりと木上で熟したいいちじくは、甘くて美味しくなるそうです。

間違い探し

難易度



今回の難易度は★一つ！
皆様からの挑戦、お待ちしております。



二重枠に入った文字を、A~Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

クロスワード

9月号クロスワード 答え…マスカット

- 21 陰暦10月の異称
- 20 豊富に含まれます
- 18 サツマイモには食物繊維が
- 16 能あるは爪を隠す
- 14 船の積み荷を地上に移すこと
- 12 感謝の気持ちを込めて花束を贈った
- 10 知識やひらめきを駆使して解きます
- 8 祝い事に付きものの魚
- 7 とても小さな滴が降ってき
- 5 青物へ野菜を卸しに行
- 2 押し入れの上に作られた物
- 1 野山の散策を楽しむレジャー
- 2 鶏肉の部位の一つ。羽の一部です
- 1 イノシシを家畜化したもの
- 3 沖繩に飛べない鳥、ヤンバル
- 4 南米にある南北に細長い国
- 6 定規に刻まれているもの
- 9 アイボリーとも呼ばれる淡い黄色
- 11 スマートフォンにはさまざまなデータが
- 13 軽く硬い金属。元素記号はTi
- 15 ギョーザや中華まんの中身をこすりつぶす
- 17 漢字から作られました
- 19 野山の散策を楽しむレジャー
- 2 鶏肉の部位の一つ。羽の一部です
- 1 イノシシを家畜化したもの
- 3 沖繩に飛べない鳥、ヤンバル
- 4 南米にある南北に細長い国
- 6 定規に刻まれているもの
- 9 アイボリーとも呼ばれる淡い黄色
- 11 スマートフォンにはさまざまなデータが
- 13 軽く硬い金属。元素記号はTi
- 15 ギョーザや中華まんの中身をこすりつぶす
- 17 漢字から作られました

タテのカギ

ヨコのカギ

9月号間違い探し
答え：
④ 遠景の草の高さ
⑥ 花の白い部分が大きい
⑨ 花が大きくなった



上と下の写真を見比べてみると、3コの間違いがあります。横の枠番号から選んでください。

今月のプレゼントは…

“たこめし”もしくは“阪神タイガースメッシュジャージ”もしくは“阪神タイガースグッズ”を6名様に。

クイズの応募方法

おハガキに“今月の挑戦1または挑戦2の問題”のどちらか1つの答えを書いて下記の宛先までご応募ください。



メッシュジャージをご希望の場合、サイズも必ずお書きください。(S・M・L・LLのいずれか)ジャージの色はグレー・黒になる場合がありますので、予めご了承ください。

656-2131 淡路市志筑
3112の14
JA淡路日の出
「さんらいず10月号」係

答え ○○○○
・郵便番号
・住所
・氏名
・年齢
・感想もしくは、出来事など
・希望プレゼント

ご記入いただいた個人情報は、商品の発送以外には使用いたしません。

応募の締め切り 10月25日(月)
(消印有効)

先月の挑戦当選者

- 前田 桂造さん
- 神池 美智子さん
- 島田 あき子さん
- 辻 美代子さん
- 花立 廣美さん
- 藤井 克巳さん

応募総数 101通

コーヒータイム

NHKのテレビ番組「プラタモリ」で淡路島が放送されましたね。五斗長垣内遺跡の鉄器づくり跡から弥生時代に大陸と行き来する船の技術を持っていたこと、松帆砲台跡から幕末の徳川幕府が守りの要の一つにしていたことなどが、次々と紹介されました。地元においても知らないことばかりで、まさに目からうろこが落ちる思いでした。

最近、パワースポットとしても注目されているようですが、私たちはその恩恵を自然に受けているかもしれませんね。

*取材撮影は、新型コロナウイルス感染症対策を徹底して行っています。



俳句で
詠む
淡路島 百景
第 56 景

島一つ
黄金に染めて
秋落暉

津田 宏 (大阪府)

サンセット
ラインから
望む夕日

【景観解説】

明石海峡につづく播磨灘は東西に伸びているので、西浦からは海に落ちる夕日が眺められる。秋の落日は物淋しさを秘めてことのほか美しい。

【補足】

どこまでも変わらぬ海と空。この景を見守る真っ直ぐな海岸線と道路。これぞ自然公園と言える。

表紙紹介

ハーバリウムボールペン教室

ハーバリウムボールペンを持ってポーズ!



五色支店は8月19日、ハーバリウムボールペン教室を同支店で開きました。会員18人が参加し、ボールペンの持ち手の部分に好きな色調のハーバリウムを入れて、美しいボールペンを完成させました。ハーバリウムとは、ガラスの小瓶などに花をオイル漬けしたもの

ので、手入れをしなくても美しい姿が保たれるインテリアフラーワーです。JA職員が講師を務め、手順や注意点を説明しました。参加者は「気持ち華やぐペンができた。大切にしたい」と話していました。